※令和３年度以前入学生用

学校番号	2102

令和５年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	2 単位	年次	3 年次（美術Ⅰを 2 単位、美術Ⅱを 2 単位以上履修済後）
使用教科書	「高校美術 3」（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ、Ⅱの学習を基礎にして美術の諸能力を高める学習をします。見たものや想像したこと、感じ取ったことを平面や立体で表現します。創造的な美術の諸活動を通して、様々なものや思いを豊かに表現しましょう。
・美術作品や制作後の観賞会を通して視野を広げ、鑑賞する力を伸ばしましょう。
・生涯学習としての美術に向けて様々な美的体験に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動をを通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てえるとともに、完成を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:思考や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の意欲を深め、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする態度に到達している。	思想や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を判断、生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などの知識を理解し、そのよさや美しさを創造的に理解している。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前半	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅲ」の学習イメージを持つ。 ・色鉛筆彩色	○ ○	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化ついての理解を深めている。 b:対象の絵を見つめて、特徴をつかみ、配色構成などを工夫している。 c:鉛筆の特性を生かして表現している。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	ストローアート	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 動物のスケッチをする。 台紙のなかの配置構図、背景の色を考える。 ・基底材(イラストボード)にスケッチを写す ・ストローを短くカットし、スケッチの上に立ててはりつける。(2 次元→3次元) ・相互鑑賞	○ ○ ○ ○	○	○ ○	○	a:素材の特徴を考えて構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:背景の色や台紙に対する動物の配置、構図など創造的な表現の構想を練っている。 c:素材を生かし表現方法を工夫して、2 次元から 3 次元に変化することを想像し条件や計画を基に表現している。 d:自他の作品を鑑賞して個性やよさを感じとり深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 作品 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

	ステンシルうちわ	【デザイン】【鑑賞】 ・様々なうちわの鑑賞 ・アイデアスケッチ ステンシルの柄を考える ・制作 うちわに自作のステンシルシートの柄をつけていく ・鑑賞会	○ ○ ○ ○	○	○	○ ○	a:デザインの目的や機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:デザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表基底材の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:材料や用具の特性を理解し、目的や計画を基に豊かに表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、作品などついて理解を深めている	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子 鑑賞ワークシート 作品
後半	様々な美術作品を見てみよう	【鑑賞】 ・日本や諸外国の絵画彫刻などの作品から、1作品選び、表現の特徴や工夫について考える ・作品について調べる。 ・鑑賞シートを制作する。	○ ○ ○			○ ○ ○	a:美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術の違いや共通点について理解しようとしている。 d:美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、文化背景等の美術文化について理解を深めている。	ワークシート 鑑賞活動の様子 内容
	文化祭ポスター	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 文化祭ポスターとしてよりよいテーマ、デザインを考えて制作する ・相互鑑賞	○ ○ ○	○ ○	○	○	a:表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:目的、伝え方を想像してデザインしている。 c:用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫して丁寧に制作している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

※令和３年度以前入学生用

	篆刻づくり	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･ハンコからイメージして テーマを決めて形を考える。 ･制作 『高麗石』を、篆刻刀で削りだして、オリジナルのハンコを作る。判面のみでなく、持ち手のデザインも自分で行う。 ･完成したハンコを紙の端にずらして押していき簡易的な動画（パラパラ漫画）をつくってみる。 ･相互鑑賞	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○	a:自分を見つめ表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマを生成し、工夫して構想を練っている。 c:石の特性を生かして表現方法工夫している。丁寧に計画的に制作している。 d:作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。	制作の様子 アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子内容
	水墨画	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･テーマを基に構図や構想を練る。 構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・　約１ｍ５０ｃｍの長半紙に自分の好きな絵を描き、オリジナル掛け軸を作る。 ・　書き上がった物にはサインし、前回作った篆刻を押す。 ･作者の創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	○ ○ ○ ○	○	○ ○	○	a:意欲的に表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現方法の特性を生かして、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c: 様々な表現をためして意図した完成図につなげる。創意工夫をこらして制作している。 d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子内容

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。